

2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月22日
ニチバン株式会社
代表取締役社長 堀田 直人

1

目次

1. 2012年3月期 第2四半期決算概要
2. セグメント別レビュー
3. 今期(2012年3月期)の見通し
4. ニチバンについて

2

連結決算概要

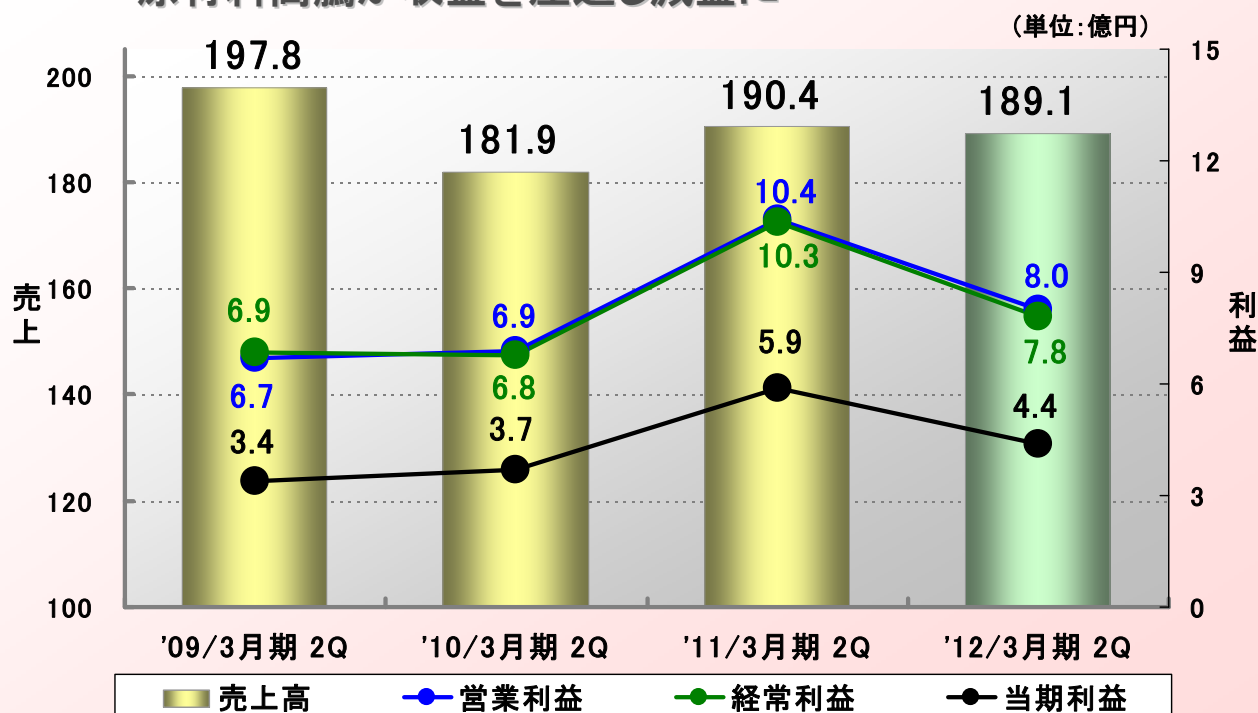
“東日本大震災の影響による個人消費の停滞および需要の悪化等により、売上高は減収、利益は減益に”

(単位:億円)

	2011年3月期 2Q		2012年3月期 2Q		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	190.4	100%	189.1	100%	△1.3	△0.7%
売上総利益	54.9	28.9%	53.2	28.1%	△1.7	△3.1%
販管費	44.5	23.4%	45.2	23.9%	0.7	1.5%
営業利益	10.4	5.5%	8.0	4.2%	△2.4	△23.0%
経常利益	10.3	5.4%	7.8	4.1%	△2.5	△24.3%
当期純利益	5.9	3.1%	4.4	2.3%	△1.5	△26.0%

連結業績推移

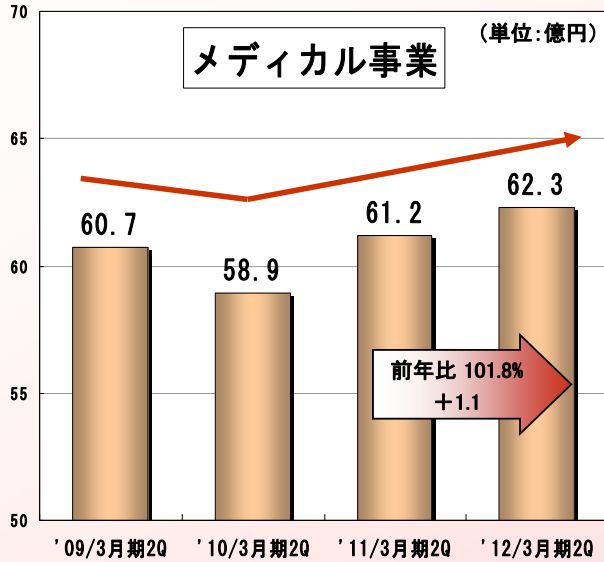
“原材料高騰が収益を圧迫し減益に”



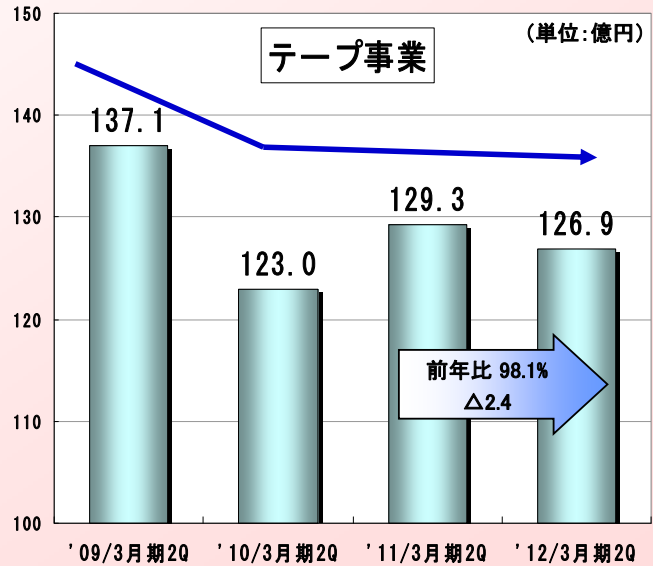
セグメント別売上高推移(連結ベース)

“メディカル事業は医療材製品の積極的な拡販により拡大も
テープ事業は震災と円高の影響にて包装用テープの販売数量が減少”

＜医家向は拡大も ドラッグ店頭向が低調＞

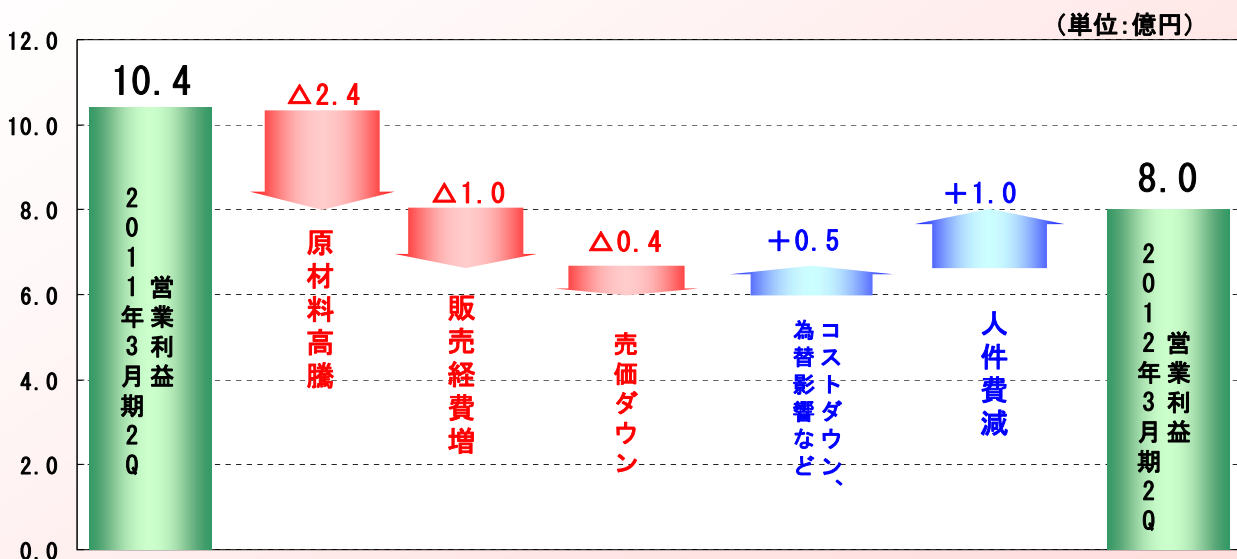


＜文具の新製品好調も 工業品が低調＞



営業利益増減要因分析

“原材料の高騰に対し 製品価格への適正転嫁ができず”



バランスシートの状況

“財務内容は安定的に推移”

(単位: 億円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	285.4	64.0%	283.0	63.4%	△ 2.4
現金・預金・有価証券	109.1	23.1%	108.4	24.3%	△ 0.7
受取手形・売掛金	118.7	26.6%	111.9	25.1%	△ 6.8
棚卸資産	49.5	11.1%	54.7	12.2%	5.2
その他	8.1	1.8%	8.0	1.8%	△ 0.1
固定資産	160.4	36.0%	163.0	36.6%	2.7
資産合計	445.7	100%	446.0	100%	0.3
流動負債	114.0	25.6%	136.6	30.6%	22.6
固定負債	96.4	21.6%	72.7	16.3%	△ 23.8
負債合計	210.4	47.2%	209.3	46.9%	△ 1.2
純資産合計	235.3	52.8%	236.7	53.1%	1.4
負債・純資産合計	445.7	100%	446.0	100%	0.3

B/Sのポイント

東日本大震災を受け、
主力品の在庫ガイド
ラインを見直し実施

総資産は446億円
(+0.3億円増)

長期借入金20億円が
返済期間1年以内と
なったため固定負債か
ら流動負債へ移動

自己資本比率は
53.1% に上昇

キャッシュフローの状況

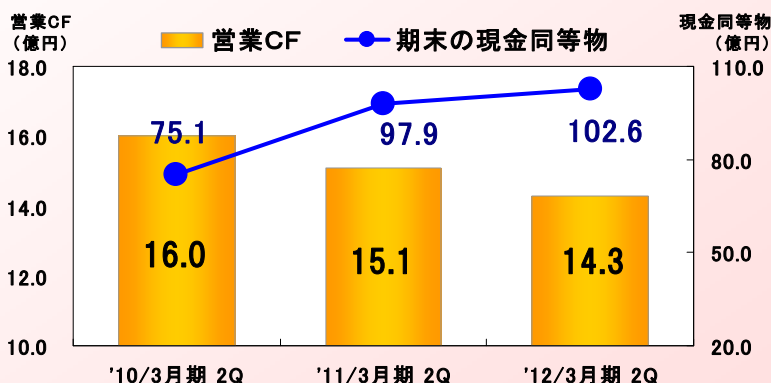
(単位: 億円)

	2011/3月期 2Q	2012/3月期 2Q	
	実績	実績	増減
営業活動によるC/F	15.1	14.3	△0.8
投資活動によるC/F	△6.7	△13.3	△6.6
フリーC/F	8.4	1.0	△7.4
財務活動によるC/F	△3.0	△3.3	△0.3

当期キャッシュフローのポイント

- 営業C/F
 - ・税引前四半期純利益 +7.7
 - ・売上債権の減少 +6.8
 - ・たな卸資産の増加 △5.2
 - ・仕入債務の増加 +2.5
- 投資C/F
 - ・有形固定資産の取得 △7.7
- 財務C/F
 - ・配当金の支払 △2.5

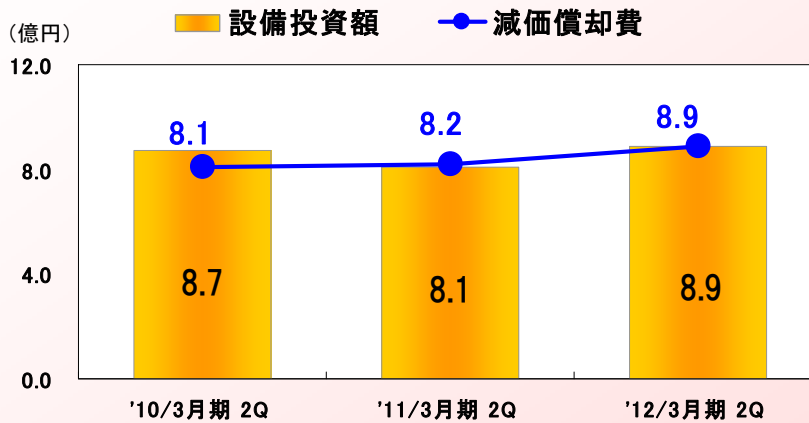
投資活動により使用した資金は
前年に比べ増加したが、
当期末においても十分な手元資金を確保



設備投資・減価償却費

“一定の減価償却費枠で効果的に投資”

当期設備投資のポイント



- 埼玉工場
 - ・ミキサー更新
 - ・裁断機
- 安城工場
 - ・ゴム練りロール更新
 - ・インバータ更新
- 大阪工場
 - ・包装ライン更新
 - ・検査装置
- 研究所
 - ・試作機
 - ・検査装置

目次

1. 2012年3月期 第2四半期決算概要
2. セグメント別レビュー
3. 今期(2012年3月期)の見通し
5. ニチバンについて

今期の当グループを取り巻く環境

メディカル 事業部門

- ・震災の影響により個人消費の低迷が続く
- ・節電による暑さ対策商品の需要が増加
- ・流通の変化（医療材大手卸・ドラッグストアグループの再編など）
- ・医療現場の変化（感染予防、安全性への取組み強化）
- ・医療費抑制の流れによる材料購入費の削減

テープ 事業部門

- ・原材料価格高騰（天然ゴム、樹脂、セロハンなど）と製品売価ダウン
- ・震災直後（3月）埼玉工場エリアの計画停電による生産性低下、一時的な需要集中も重なり、包装用テープの品薄が続いた
- ・震災後のサプライチェーン分断による製造業の停滞、流通量の減少
- ・流通の変化（ネット通販、ユーザー購入手段の多様化、プライベートブランド品の増加など）
- ・金融不安による欧州向け輸出の不振
- ・円高進行による為替差額拡大

今期重点施策の取組み

●東日本大震災の復旧、復興が進む中、中長期経営計画【NB100】を機軸に「増収増益」基調を維持するべく「組織力と現場力の強化」を経営方針として掲げ、諸施策を推進してまいりました。

◆主力製品ブランドの強化

ケアリーヴ® の品揃え拡充、パッケージをリニューアル

◆新製品投入と積極拡販

テープのり tenori®、シーパ™、直線美シリーズなど

◆販売力強化に向けた組織体制の整備

責任所在のさらなる明確化、営業支援体制の拡充

◆基盤事業の効率化と成長の糧となる収益の安定化を推進

戦略的コストダウンの推進、不採算品目の見直し、販管費の選択と集中

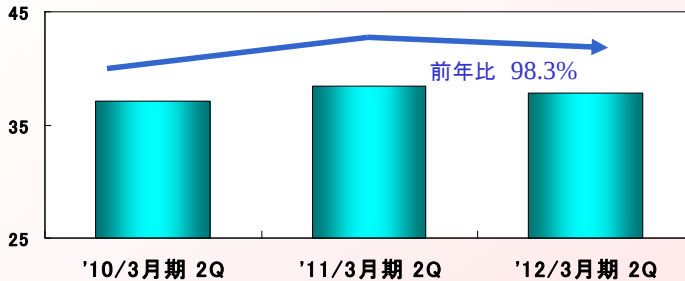
セグメント別レビュー（メディカル・ヘルスケア）

過去3年間業績推移 フィールド全体推移と重点製品の実績推移

【ケアリーヴ®・ロイヒ】

ヘルスケアフィールド 販売高推移

(単位:億円)



● 重点製品の実績推移

ケアリーヴ®シリーズ	前年比 107%	新製品「ケアリーヴ®パワー&フィット」の効果
ロイヒシリーズ	前年比 108%	新製品「ロイヒつぼ高®大判タイプ」の効果

- 節電対策など一部需要は拡大するも、全般的に消費者の購買意欲低く、弊社関連商品市況の回復に至らず
- ドラッグストアの業態間競争、業界再編
- 高機能製品の拡充による主要製品の拡大に注力
 - ・ケアリーヴ®パワー&フィット拡販
 - ・ケアリーヴ®クリア&防水 市場投入

13

主力製品ブランドの強化（ヘルスケア製品）

➤ ケアリーヴ® パッケージのリニューアル、品揃え拡充

ケアリーヴ® レギュラータイプのパッケージをリニューアル!!

平成9年の発売以来、肌にやさしくしなやかな貼り心地でご好評いただいている救急絆創膏「ケアリーヴ®」レギュラータイプが、親しみやすい緑を基調としたパッケージにリニューアルいたしました。これからも品質で選ばれる、違いのわかる救急絆創膏として、お客様のニーズに応えた製品を提供してまいります。

お適用サイズ 40枚入り 登場!

シーンに合わせて選べるラインナップ

■「ケアリーヴ®パワー&フィット」新ラインアップ



【右からアソートタイプ (Mサイズ8枚入、Lサイズ6枚入) / Mサイズ(26枚入) / LLサイズ(7枚入)】



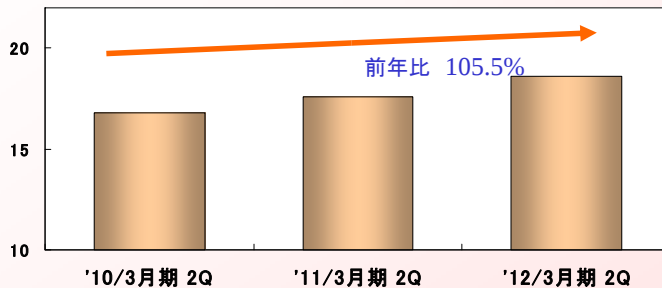
14

セグメント別レビュー（メディカル・医療材）

過去3年間業績推移 フィールド全体推移と重点製品の実績推移

【止血バン・ばんそうこう】

（単位：億円） 医療材フィールド 販売高推移



●重点製品の実績推移

止血バン	前年比 107%	低刺激止血バン「インジェクションパッドマイルド」が好調
ばんそうこう	前年比 101%	低刺激ばんそうこう「スキナゲート®」が健闘

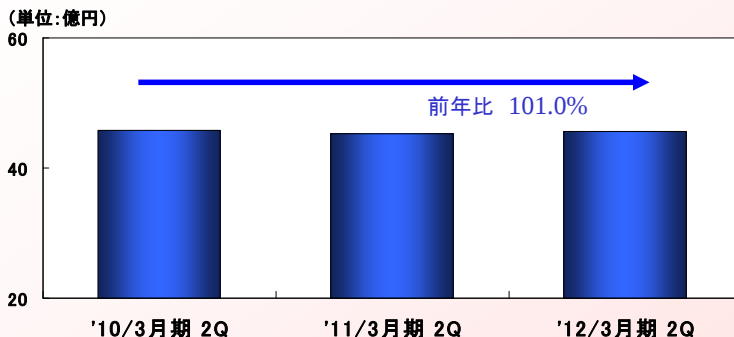
- 医療費抑制の流れによる材料購入費の削減
- 景気低迷に伴う 外来、入院患者の減少
- 感染予防と安全対策に関する、止血製品群や創傷保護製品の採用が拡大

セグメント別レビュー（テープ・オフィスホーム）

過去3年間業績推移 フィールド全体推移と重点製品の実績推移

【文具セロテープ®・ナイスタック®】

オフィスホームフィールド 販売高推移



●重点製品の実績推移

セロテープ®	前年比 103%	新製品「直線美」効果もあり、セロテープ®全体で拡大
ナイスタック®群	前年比 99%	新製品「tenori」効果で健闘

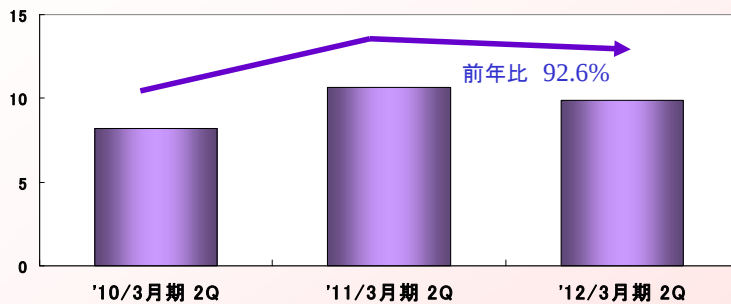
- デフレ、円高の進行に伴い量販・通販において海外品流入、PB品の台頭が顕著となる
- 新製品 (tenori、直線美) 投入による既存品への波及効果増大
- 主力ブランド製品 (セロテープ®・ナイスタック®) の拡充に注力

セグメント別レビュー（海外）

過去3年間業績推移 フィールド全体推移と主要エリアの実績推移
【アジア・欧州】

海外フィールド 販売高推移

(単位:億円)



- 急激な円高により、外貨建て販売の目減り
- 金融不安による欧州需要減少
- アジア需要拡大ペースの鈍化

●主要エリアの実績推移

アジア	前年比 91%	中国・東南アジアでの包装用テープ需要減少
欧州	前年比 85%	欧州金融危機から派生した自動車向け部材減少

目次

1. 2012年3月期 第2四半期決算概要
2. セグメント別レビュー
3. 今期(2012年3月期)の見通し
5. ニチバンについて

今期(2012年3月期)の見通し

“震災影響の長期化、円高、原材料高、欧州金融不安など、景気の先行きは依然不透明であるが” 新たな成長に向けて取組み「増収増益」基調へ巻き返しを図る”

(単位:億円)

	2011年3月期		2012年3月期予想		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	385.2	100.0%	397.0	100.0%	+11.8	3.1%
営業利益	19.6	5.1%	21.0	5.3%	+1.4	7.0%
経常利益	20.0	5.2%	21.0	5.3%	+1.0	4.9%
当期純利益	9.4	2.4%	11.0	2.8%	+1.6	16.6%
配当	6円		7円			

【NB100】 戦略フレーム

創立100周年にあるべき姿のニチバン

100年企業ブランド

成長追求

- ・高い成長を見込む分野への経営資源集中
- ・海外新規市場での展開拡大

基盤効率化・安定化

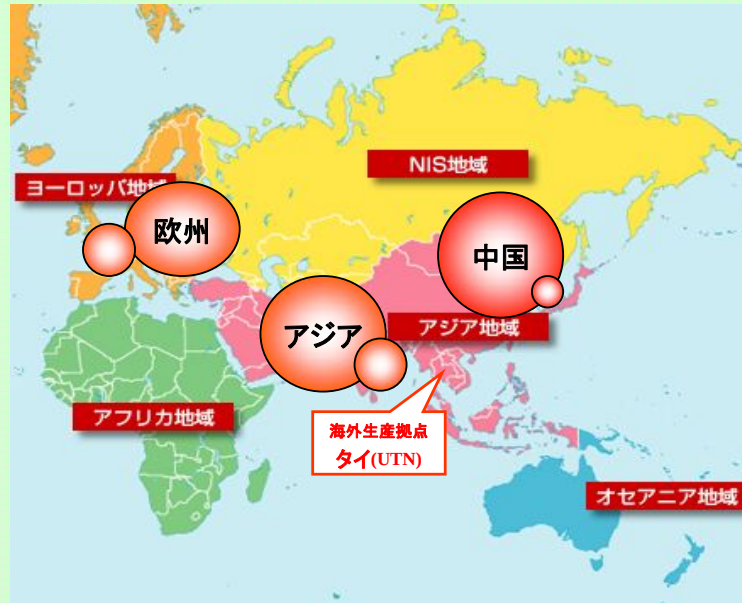
- ・基盤となる事業の効率化推進
- ・成長の糧となる収益の安定

企業品質向上

- ・環境経営への取組み
- ・ブランド育成と強化

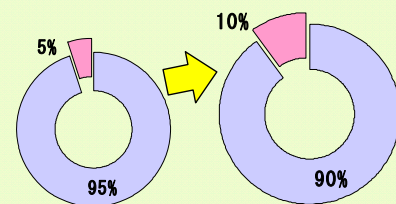
“Made in Japan” を活かした製品展開により 海外販売比率倍増へ

- ・アジア・欧州市場への重点化（高品質ブランド構築、現地販社設立）
- ・海外生産拠点の拡充（Union Thai-Nichibanのさらなる拡充、新生産拠点探索）



成長追求

海外販売比率10%超へ



従来より培った技術を活用した大型の新製品開発に向け
経営資源を集中投下

成長追求

<メディカル分野>

創傷被覆分野

- ・使い易さと人に優しい製品の開発
- ・低刺激性粘着剤の開発

経皮吸収分野

- ・経口薬の経皮吸収製剤化を促進
- ・新しい経皮吸収技術の探索

創傷被覆

皮膚刺激ゼロの追求
モイストヒーリングの研究
(適度な湿潤環境を保持させて
キズを治す新しい治療法)

経皮吸収

低分子～高分子医薬品の
経皮吸収性のコントロール
(狭心症薬、消炎鎮痛薬)

【NB100】戦略 高い成長を見込む分野への経営資源集中

大鵬薬品工業(株)様とのシナジー強化

ニチバン

- ・低刺激粘着剤
- ・経皮吸収技術

大鵬薬品工業

- ・新薬開発ノウハウ

取り組んでいる課題

- ・鎮痛消炎製剤の市場展開強化
- ・新規経皮吸収治療共同開発プロジェクト
- ・新しいコンセプトの経皮吸収研究

【NB100】戦略 高い成長を見込む分野への経営資源集中

従来より培った技術を活用した大型の新製品開発に向け
経営資源を集中投下

成長追求

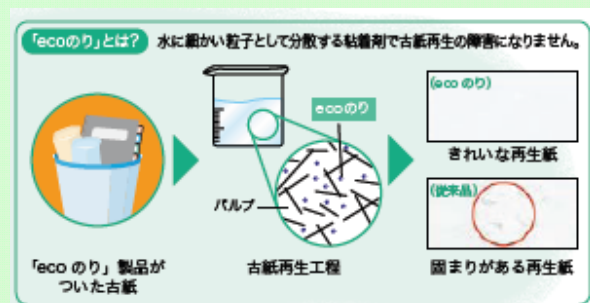
<テープ分野>

環境技術分野

- ・溶剤使用から脱溶剤化へ
- ・リサイクル可能素材の応用

産業向け製品開発

- ・自動車産業向け部材、マスキング
- ・多層押出し技術



環境経営(CSR活動)の取組み

第2回 ニチバン巻心ECOプロジェクト

テープの巻心を集めて 緑の地球を守ろう!

巻心受付期間

2011/11/1^火～2012/2/29^水

プロジェクト
概要

使い終わったテープの巻心を集めて、参加者シートと一緒に巻心ECOプロジェクト事務局にお送りください。回収した巻心をダンボールにリサイクルし、回収利益でマングローブの植樹活動に役立てます!

つかう



のこる



おくる

「巻心」をニチバン巻心ECOプロジェクト事務局に送ってください。



※「巻心」を送る際の送料は参加者負担となります。

地球のためになる

みんなの送ってくれた「巻心」が、ダンボールに再生されたり、マングローブの植樹活動に役立てられます。



捨てるだけだった巻心が
マングローブの森になる!



27

環境経営(CSR活動)の取組み

地球環境との調和を目指すニチバンの取組み!

エコプロダクツへの出展

12月15日(木)～17日(土)に東京ビッグサイトで開催される日本最大級の環境展「エコプロダクツ2011」に、『エコチョイス! 選ぶだけでできるエコ』をテーマに出展します。

ブース最大の目玉は今回のこの第2回「ニチバン巻心ECOプロジェクト」です。専用コーナーを設けてその取組みを詳しく紹介、本プロジェクトのサポート役としての環境キャラクター「モリゾー&キッコロ」も来場の予定です!

あわせて、環境に配慮したテープ関連製品や環境だけでなく人にも優しいメディカル関連製品を展示し、実際に見て、聞いて、触っていただける体験コーナーを設置しています。

是非、お友だち・ご家族の方達と一緒にご来場ください。



「エコプロダクツ2011」
概要

【会 期】：12月15日(木)～17日(土)
10:00～18:00 (最終日は17:00まで)
【会 場】：東京ビッグサイト
【入場料】：無料



28

参考：タイ王国の洪水による被害状況

- ▶ 今回のタイ王国の大規模洪水において、当社グループ持分法適用関連会社 UNION THAI-NICHIBAN CO.,LTD. では工場敷地・建物への浸水被害はなし。従業員の人的被害もなし。
- ▶ 浸水に備え万全の対策を講じ、従業員の安全確保等に配慮し操業を一部縮小し継続。
- ▶ 今回の洪水による当社グループの業績等への影響については、現在調査中。

UNION THAI-NICHIBAN CO.,LTD.の概要

- ・会社名: UNION THAI-NICHIBAN CO.,LTD.
- ・代表者: Vacharaphong Darakananda
- ・所在地: タイ・バンコク、バンチャン工業団地
- ・設立: 1973年6月
- ・資本金: 15百万バーツ
- ・出資比率: ニチバン株式会社 43%
- ・事業内容: 粘着テープの製造販売



工業団地の正門付近
浸水対策で土嚢を積上げている
原材料の搬入作業中



工業団地の正門前道路
11/11時点、水位レベル30cm

参考：震災被災地への支援活動について

福島県へ仮設住宅用地の無償貸与



福島県いわき市 ニチバン工場用地(約3万坪)

東日本大震災の復興支援として、福島県いわき市に保有している工場用地を被災者の方々の仮設住宅用地として、福島県に無償貸与しております。

当社は、今後とも被災地への支援を継続してまいります。一日も早い復興をお祈りいたします。

目次

1. 2012年3月期 第2四半期決算概要
2. セグメント別レビュー
3. 今期(2012年3月期)の見通し
4. ニチバンについて

ニチバンについて

会社概要

- ▶ 創 立 1918年1月
- ▶ 事業概要 メディカル事業、テープ事業
- ▶ 売上高 38,521百万円(連結)
- ▶ 資本金 5,451百万円
- ▶ 営業拠点 東京(本社)、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、福岡、他
- ▶ 従業員数 1,149名(連結) ※2011年3月31日現在
- ▶ 子会社・関連会社 ニチバンプリント株式会社
ニチバンテクノ株式会社
ニチバンメディカル株式会社
株式会社飯洋化工
UNION THAI-NICHIBAN CO.,LTD.



ニチバンについて

沿革

- 1918. 1. 東京都南品川に歌橋製薬所として創立
- 1934. 12. 株式会社歌橋製薬所設立
- 1947. 9. 登録商標『セロテープ®』等の製造開始
- 1948. 6. 商号を日絆薬品工業株式会社と改称
- 1961. 1. 社名をニチバン株式会社と改称
- 1968. 4. 東京・大阪株式市場第一部に上場
- 1976. 5. 大鵬薬品工業株式会社が資本参加
- 1993. 3. 決算期を11月から3月に変更
- 1994. 10. 本社を東京都文京区関口に移転
- 2004. 9. ISO14001全社統合認証(営業支店除く) 取得
- 2005. 7. ISO9001ニチバングループ認証 取得
- 2007. 9. ISO14001子会社認証取得(グループ全体で運用)

－お問合せ先－

この資料には、当社の現在の計画や業績見通し等が含まれております。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。
実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

執行役員IR担当(兼)役員室長 芹澤 和弘

TEL: 03-5978-5601

FAX: 03-5978-5610

E-mail: k-serizawa @nichiban.co.jp